

広島港宇品旅客ターミナル

～人が集い、魅力的でにぎわいのある港町～



広島海の新しい玄関口として平成15年3月に供用開始した広島港宇品旅客ターミナルは、その全体構成から施設内の各箇所に至るまでユニバーサルデザインに配慮された整備が行われています。

ユニバーサルデザインの配慮点

新しい旅客ターミナルは開放感があり、瀬戸内の日差しが室内にひろがる明るい施設です。施設とその周辺は、初めて訪れた人にもわかりやすく、だれもが便利に利用できるようにユニバーサルデザインの考え方に基づいた工夫がいっぱいです。利用者からの意見もたくさん取り入れられています。

・各交通機関との連携と動線の連続性

旅客ターミナルの北側には路面電車乗り場、バス乗り場及び、身障者専用乗り場が接続されています。またそれらの乗り場と旅客ターミナルの床は全て同じ高さであり、乗り換えるときの動線上には段差などの障害がありません。また乗り換え部分は全て屋根が取り付けられ、雨の日でも不自由なく移動ができます。



路面電車と旅客ターミナルはフラットな床面で接続されています。



路面電車乗り場の隣には乗合バス乗り場(上)や身障者専用乗り場(下)があります。



屋根は乗船場まで続いています。

・高さへの考慮

各施設の高さは車椅子利用者や子供などの利用も考慮されています。



車椅子の人でも利用しやすい高さの案内所。



手すりは身長の違いに対応できるように2段式になっています。

・わかりやすい情報案内

ピクトサインを採用するとともに、4カ国語での表記がされているため外国の人にもわかりやすい案内が施されています。券売機などは設置後にシールを貼ってより分かりやすくしています(右図)。



・その他



自動ドア、十分なスペース、オムツ替えなど誰もが使いやすい多目的トイレ。



わずかな力でも開閉できるように工夫された取っ手。

【連絡先等】

問い合わせ) 広島県広島港湾振興局港営課

所在地) 〒734-0011 広島市南区宇品海岸2-23-53

TEL) 082-251-7997